

令和3年度 第3回赤磐市男女共同参画推進審議会

(書面開催)

● 審議事項

- (1) 令和3年度男女共同参画事業報告について
- (2) 令和4年度男女共同参画事業計画について
- (3) パブリックコメントの結果について
- (4) 第4次赤磐市男女共同参画基本計画について

赤磐市男女共同参画推進審議会委員

任期: 令和2年7月1日～令和4年6月30日

組織区分	氏名	所属	備考
学識経験者	あきかわ よういち 秋川 陽一	関西福祉大学教授	会長
〃	えんどう よしこ 遠藤 由子	人権擁護委員	
〃	おかもと まさし 岡本 昌士	弁護士	
関係団体の代表 又は職員	つばい ひでき 坪井 秀樹	学校長代表 (山陽小学校)	
〃	やまぐち ひとみ 山口 ひとみ	自治連合会代表	
〃	さかもと ふみえ 坂本 文江	男女共同参画団体 ネットワーク代表	副会長
〃	やまもと なみ 山本 奈美	赤磐商工会代表	赤磐商工会女性部副部長 の役員改選により、令和 3年6月1日から前任者 の残任期間を委嘱
公募による者	くろさわ ようこ 黒澤 陽子		
〃	じつもり やすこ 實盛 保子		
〃	やまもと まさたか 山本 雅堂		

計10人 (男4人・女6人)

審議事項（１） 令和３年度男女共同参画事業報告について

１ 赤磐市男女共同参画推進審議会

第１回 令和３年７月１９日（月） １３：３０～１５：００

◇諮問（第４次赤磐市男女共同参画基本計画について）

- 【内 容】（１）令和２年度男女共同参画事業報告について
（２）令和３年度男女共同参画事業計画について
（３）第３次赤磐市男女共同参画基本計画の令和２年度実施状況について
（４）第４次赤磐市男女共同参画基本計画について

第２回 令和３年１１月９日（火） １３：３０～１５：１０

【内 容】（１）第４次赤磐市男女共同参画基本計画の素案について

第３回 書面開催

- 【内 容】（１）令和３年度男女共同参画事業報告について
（２）令和４年度男女共同参画事業計画について
（３）パブリックコメントの結果について
（４）第４次赤磐市男女共同参画基本計画について

◇答申（第４次赤磐市男女共同参画基本計画について）

令和４年２月１５日（火） １３：３０～

赤磐市男女共同参画推進本部会議

第１回 令和３年７月２日（金） １５：１５～１５：３５

- 【内 容】（１）令和２年度男女共同参画事業報告について
（２）令和３年度男女共同参画事業計画について
（３）第３次赤磐市男女共同参画基本計画の令和２年度実施状況について
（４）第４次赤磐市男女共同参画基本計画について

第２回 令和３年１０月２９日（金） １６：３５～１６：４５

【内 容】（１）第４次赤磐市男女共同参画基本計画の素案について

第３回 書面開催

- 【内 容】（１）令和３年度男女共同参画事業報告について
（２）令和４年度男女共同参画事業計画について
（３）パブリックコメントの結果について
（４）第４次赤磐市男女共同参画基本計画について

２ 第４次赤磐市男女共同参画基本計画の策定

※詳細については、別添計画（案）のとおり

3 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間啓発

6月23日から29日の「男女共同参画週間」の啓発（各公的機関窓口にて啓発物品設置・ポスター掲示）を行った。

4 男女共同参画セミナー

男女共同参画を地域から推進するため、男女共同参画団体ネットワークとの共催で市民への啓発等を目的としてセミナーを開催した。市民一人ひとりの個性と能力を十分発揮し、いきいきとした生活を送ることのできる男女共同参画社会を目指して、女性も男性も共に学び、共に考える場を提供した。

【全1回】

開講日	時間	講義内容	講師	参加人数
11/21 (日)	① 13:30 ~15:00	セクシュアルマイノリティ（LGBT等） について知ろう ～カミングアウトされたらどうする？～	岡山大学全学教育・学生支援機構 准教授 松井めぐみさん	34

※詳細は、5ページから8ページのとおり

※予定していたその他のセミナー（DV加害者教育プログラムについて、新型コロナウイルスによる人権侵害防止について）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

5 男女共同参画団体ネットワーク（団体活動支援事業）

男女共同参画に関する活動を行う団体・グループの活動支援及び協働の促進を図った。

※「男女共同参画団体ネットワーク」とは

各団体等がそれぞれの活動を通して培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、男女が共にいきいきと暮らせる男女共同参画社会の形成に資することを目的として、赤磐市内に活動拠点を置く団体、その他グループをもって組織している。（現在7団体）

（事業内容） ・男女共同参画社会づくりの推進に関する事業
・団体等の親睦、交流及び連携並びに活動情報の交換 など

（年会費） 1団体 1,000円

(1) 運営委員会 全6回（予定）

(2) 総会 書面会議にて開催

運営委員（7名）及び代議員（17名） 全会一致で議事承認

(3) 団体ネットワーク会員交流会 ~~（中止）~~

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

6 DV対策関係

- ・公共施設にDV相談カードの設置及び広報紙で相談窓口の周知を図った。
- ・セミナー、成人式等において啓発物品を配布した。
- ・民生委員、児童委員に対して相談窓口の周知を図った。
- ・女性に対する暴力をなくす運動（11月12日～25日）×児童虐待防止推進月間（11月）の啓発を行った。

※詳細は9ページのとおり

- ・市ホームページに相談窓口の一覧を掲載した。
- ・赤磐市DV被害者等相談支援ネットワーク連絡会議（庁内連携組織）において研修および情報共有を行うとともに、庁内で横の連携を図りながら相談支援を行った。

相談件数：相談6件、他課からの情報提供3件

連絡会議：第1回 令和3年7月6日（火） 研修及び情報共有

「DV相談支援（連携）について」

講師 岡山県女性相談所 課長 片山恵子さん

7 広報紙・ホームページへの掲載（情報提供）

年間を通して広報誌・ホームページに男女共同参画関連の記事を掲載した。

また、ホームページにて審議会の会議録及び当日資料を公開した。

『セクシュアルマイノリティ (LGBT 等) について知ろう

～カミングアウトされたらどうする?～

講師 松井 めぐみさん (岡山大学全学教育・学生支援機構 准教授)

(参加者 34 人) ※手話通訳あり

普段は岡山大学でカウンセリングなど学生支援に携わっており、当事者の方から相談を受けることもあるという松井先生から講演をお聞きしました。

前半は「セクシュアルマイノリティとは何か」と知識を深めるところから始まりました。

まず性には、体の性である「生物学的性」、こころの性である「性自認」、そして恋愛感情を持つ対象の性である「性的志向」、服装や言葉遣いなどで表す性である「性表現」などがあり、その様々な「性」の組み合わせがその人のセクシュアリティであると説明していただきました。そのため、セクシュアリティは人それぞれ違うものだと理解することができました。そして自分のセクシュアリティはどうか、個々に考えました。

また、セクシュアルマイノリティについては、LGBTをはじめ下記のようなものもあることがわかりました。



- L (レズビアン)：心の性が女性で、女性に対して恋愛感情を持つ人
- G (ゲイ)：心の性が男性で、男性に対して恋愛感情を持つ人
- B (バイセクシュアル)：男女どちらに対しても恋愛感情を持つ人
- T (トランスジェンダー)：出生時に割り当てられた性別に違和感を持つ人、体の性と心の性が、同じではないと感じる人
- X ジェンダー：自分は男女どちらでもある・ない・男女の間だと自認している人
- Q (クエスチョニング)：自分のセクシュアリティを決められない、わからない、決めたくない人
- インターセックス：生物学的な性（性染色体、外性器、内性器など）が、男女に割り振られない人

←これら様々なセクシュアリティの人々を総称して「セクシュアルマイノリティ」といいます。

日本に LGBT の人は8%いるとの調査結果があり、当事者は周りに存在はしているけれど、隠れて見えていないだけであり、決めつけや偏見、無知が「差別」につながる、と解説いただき、調査結果から当事者は「差別や偏見」を一番恐れている、という事を理解しました。

後半はワークショップとして、「もしカミングアウトされたら、自分はどうか」について、周りの人と意見を交わしました。皆さん熱心に周りの人と話し合っておられました。カミングアウトの対応方法について、「変に取り繕ったりせずに、相手を想う言葉をとにかく伝えましょう。」とのアドバイスをいただきました。



最後に、当事者の方のエピソードをDVDで視聴した後、「セクシュアリティはその人のすべてではなく、自分と周りの人と社会のいろいろな多様性を認め、お互いに尊重し合うことが大事です。」と締めくくられました。

アンケートからは、「勉強になりました。さらに深く考えるきっかけになりました。」や、「職場で活かしたい。」などの感想がありました。

赤磐市男女共同参画セミナー 参加者アンケート 集計結果

令和3年11月21日(日)開催

☆アンケート提出総計 25人 (参加者総数 34人) 回収率 73.5%

1. あなたの年代を教えてください。

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
10代		1														1	4.0
20代	1															1	4.0
30代													1			1	4.0
40代	2	1											2			5	20.0
50代	3													1		4	16.0
60代	1	2			1	1										5	20.0
70代以上	4	1		2				1								8	32.0
回答なし																0	0.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

2. あなたの職業について教えてください。

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
学生		1														1	4.0
会社員	3	1											1	1		6	24.0
自営業		1														1	4.0
公務員	2												2			4	16.0
農業		1				1	1									3	12.0
※その他	6	1		2	1											10	40.0
回答なし																0	0.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

※その他:無職、主婦

3. 今回のセミナーを開催することを何で知りましたか? (複数回答可)

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①広報誌・ホームページ	6	2		1				1								10	35.7
②チラシ・ポスター	4	4			1											9	32.1
③その他()※	2	1		1		1							3	1		9	32.1
回答なし																0	3.9
計	12	7	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	28	100.0

※その他:知人・家族、職場、赤磐市、手話サークルから

4. 男女共同参画について以前からどのくらい関心や理解がありましたか? (1つに○)

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①おおいにあった	6			1	1	1									1	10	40.0
②少しあった	5	2		1				1					3			12	48.0
③あまりなかった		2														2	8.0
④まったくなかった		1														1	4.0
回答なし																0	0.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

5. 今回のセミナーに参加して、男女共同参画についての関心や理解は深まりましたか? (1つに○)

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①大変深まった	8	2		1	1	1							1	1		15	60.0
②少し深まった	2	2		1				1					2			8	32.0
③あまり深まらなかった																0	0.0
④まったく深まらなかった		1														1	4.0
⑤その他※																0	0.0
回答なし	1															1	4.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

※その他:発達障害についての関心や理解という設問の方が良かったのでは?

6. 今回のセミナーに参加して、何が行動しようと思われましたか。(複数回答可)

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①セミナーの内容を、友達や家族と話し合いたい	7			1		1								1		10	22.2
②男女共同参画に関心をもち、しつと活動をしたい	4	3		1	1	1							2		12	26.7	
③男女共同参画について、勉強する機会を得たい	6	4				1							1		12	26.7	
④自分自身も、何かをやる機会がほしい	4	3				1		1							9	20.0	
⑤その他※	1														1	2.2	
回答なし		1													1	2.2	
計	22	11	0	2	1	4	0	1	0	0	0	0	3	1	0	45	100.0

※その他:自分なりに機会があれば学ぶようにしたり、していきたい

7. 今回のセミナーに参加してどうでしたか?(1つに○)

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①大変満足	6	1		2	1	1							1	1		13	52.0
②おおむね満足	5	3						1					2			11	44.0
③やや不満		1														1	4.0
④大変不満																0	0.0
回答なし																0	0.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

8. 今後もこのようなセミナー(講演会など)行うべきだと思いますか?

区分	お住まいの地域															計	構成率
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①積極的に行うべき	8	2		1	1	1							2	1		16	64.0
②時々行うべき	3	3		1				1					1			9	36.0
③行わないほうがよい																0	0.0
回答なし																0	0.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

9. 今後どのようなテーマ(内容)でのセミナーを望まれますか?

- ・当事者の方の話すセミナー
- ・引きこもりの方への支援について 職への社会への推進
- ・時代とともに気づいていかなければいけないこと。
- ・男女はどの程度異なるのか?
- ・女性の政治参画

10. 赤磐市男女共同参画基本計画を知っていますか?

区分	お住まいの地域															計	構成比
	山陽			赤坂			熊山			吉井			その他				
	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし	女	男	回答なし		
①知っている。	3	2		2		1		1					1			10	40.0
②知らない。	6	3			1								2	1		13	52.0
回答なし	2															2	8.0
計	11	5	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	0	25	100.0

11. 今回のセミナーについての感想や意見、ご要望などきついたことがあれば、お聞かせください。

- ・8年前、おさななじみの男性にLGBTだと告白されました。あまり良い対応をしてあげられなかったと後悔しています。ムズかしい
- ・今までは男、女で分けられていたが用紙などに記入する際、「生まれた時の性」とか男・女・どちらでもないといった大まかな情報としてまるをつけたい。
多様多様、十人十色なのだから、男、女で分ける時代ではなくなっているのかもしれない。きてよかった。
- ・セミナーは、あくまでもきっかけだと思います。あとは個々人で、学びつづけていくしかないでしょうね。新しい気づきを感謝します。
- ・最近よく耳にすることのあるテーマで、カミングアウトされたら？というテーマを見て聞いてみたいと思って参加しました。
勉強になりました。ありがとうございました。
- ・学校や職場でも啓発したら良いと思います
- ・時間がもう少し欲しいです。もう少し深めることができればと思いました。
- ・ありがとうございました。
- ・グッズの販売などもあればよかった。レインボーのバインダー、ファイル、リボンやバッジなど。
- ・勉強になりました。さらに、深く考えるきっかけになりました。
- ・LGBTについて知ることができた。今まで自分はTのことだけをピックアップしてたので今回のセミナーをきいて、LGBTについて正しく知ることができました。
- ・良かった。職場で活かしたい。
- ・アンケート用紙に「性別」の欄があることに違和感がありました。

女性に対する暴力をなくす運動×児童虐待防止推進月間



窓口啓発
(各公的機関窓口)



男女共同参画社会の啓発に向けて、内閣府は 11 月 12 日から 25 日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めています。また、厚生労働省は、児童虐待防止の啓発として、11 月を「児童虐待防止推進月間」と定めています。

この期間を一つの機会ととらえ、男女共同参画社会の実現や、女性や子どもに対する暴力の根絶について、意識啓発を促すため、赤磐市でも啓発を行っています。

男女共同参画パネルの展示

11 月は「岡山県男女共同参画推進月間」でもあるため、「**4 コマ漫画で伝える男女共同参画**」と題して、様々な状況・テーマにおける男女共同参画について、4 コマ漫画で皆さんに知っていただきました。



あかいわももちゃん & パープルリボン×オレンジリボンツリー
(市役所正面玄関前)



パープルリボン…女性に対する暴力根絶のシンボル
オレンジリボン…児童虐待防止のシンボル

審議事項（２） 令和４年度男女共同参画事業計画について

1 赤磐市男女共同参画推進審議会

【委嘱期間】 ２年間 令和４年７月１日～令和６年６月３０日

【会 議】 年２回程度

【委 員】 １０人（内３人は公募による）

第１回 令和４年７月

【内 容】（１）令和３年度男女共同参画事業報告について
（２）令和４年度男女共同参画事業計画について
（３）第３次赤磐市男女共同参画基本計画の令和３年度実施状況について

第２回 令和５年３月

【内 容】（１）令和４年度男女共同参画事業報告について
（２）令和５年度男女共同参画事業計画について

赤磐市男女共同参画推進本部会議

適宜開催予定

2 男女共同参画啓発事業

（１）映画上映会

【日 時】 令和４年６月

【内 容】 LGBTに関する映画「彼らが本気で編むときは、」

（２）男女共同参画週間啓発

６月２３日から２９日の「男女共同参画週間」の啓発（各公的機関窓口に啓発物品設置・ポスター掲示）を行う。

4 男女共同参画セミナー

男女共同参画団体ネットワークとの共催により、市民に幅広く男女共同参画を啓発していくため、１回あたり３０人程度を対象に、家庭や地域などの身近にある男女共同参画をテーマに講義等を行う。市民一人ひとりの個性と能力を十分発揮し、いきいきとした生活を送ることのできる男女共同参画社会を目指して、女性も男性も共に学び、共に考える場を提供することにより男女共同参画を推進していく。 【全３回】

（テーマ）男女共同参画の視点からの防災、家庭での家事共有、ストーカー被害・加害全般

5 男女共同参画団体ネットワーク（団体活動支援事業）

男女共同参画に関する活動を行う団体・グループの活動支援及び協働の促進を図る。

男女共同参画団体ネットワークとは

各団体等がそれぞれの活動を通して培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、男

女が共にいきいきと暮らせる男女共同参画社会の形成に資することを目的として、赤磐市内に活動拠点を置く団体、その他グループをもって組織している。(現在7団体)

(事業内容) ・男女共同参画社会づくりの推進に関する事業
・団体等の親睦、交流及び連携並びに活動情報の交換 など

(年会費) ・ 1団体 1,000円

(1) 運営委員会 随時開催

(2) 総会 5月に開催予定

(3) 団体ネットワーク会員交流会

ネットワーク登録団体の相互交流の促進を図る。日程調整中。

6 DV対策関係

- ・公共施設にDV相談カードの設置及び広報紙、ホームページ等での相談窓口の周知を図る。
- ・セミナー、成人式等において啓発物品を配布する。
- ・民生委員、児童委員に対して相談窓口の周知を図る。
- ・女性に対する暴力をなくす運動期間中(11月12日～25日)の啓発を行う。
- ・赤磐市DV被害者等相談支援ネットワーク連絡会議(庁内連携組織)において研修および情報共有を行うとともに、庁内で横の連携を図りながら相談支援を行う。

7 広報紙・ホームページへの掲載(情報提供)

年間を通して広報誌・ホームページに男女共同参画関連の記事を掲載する。

また、ホームページにて審議会の会議録及び当日資料を公開する。